

高知県感染症発生動向調査（月報）

2024年12月

高知県感染症情報センター
高知県衛生環境研究所
TEL:088-821-4961 FAX:088-821-4696

全国情報

第49週(12月2日～)から第52週(～12月29日)までの4週間に報告の多かった疾患は表1のとおりである。全国における上位6疾患の合計は195.90で11月の65.05と比べて増加した。増加の原因はインフルエンザ、新型コロナウイルス感染症、感染性胃腸炎、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の増加である。同時期としては過去10年間で最多であり、11月8日にインフルエンザの流行期に入り、12月に入って一気に流行拡大したことが増加の主たる原因である。

新型コロナウイルス感染症について、全国と高知県の定点報告数を図1に示す。2023年8月、2024年2月、7～8月をそれぞれピークとする第9、第10波、第11波が確認できる。12月になって報告数は増加に転じた。

1位はインフルエンザで135.14（11月3位10.16）と一気に増加した。2位は新型コロナウイルス感染症で19.45（同6位7.60）、3位は感染性胃腸炎で19.43（同2位12.56）、4位はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎で10.21（同5位8.59）といずれも増加した。5位はマイコプラズマ肺炎で6.97（同4位10.11）、6位は手足口病で4.70（同1位16.03）とともに減少した。

表1 各週定点当たり報告数（全国）

No	疾病名	49週	50週	51週	52週	計
1	インフルエンザ	9.03	19.06	42.66	64.39	135.14
2	新型コロナウイルス感染症	3.07	3.89	5.48	7.01	19.45
3	感染性胃腸炎	4.35	4.89	5.19	5.00	19.43
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.61	2.61	2.61	2.38	10.21
5	マイコプラズマ肺炎	2.29	1.81	1.52	1.35	6.97
6	手足口病	1.95	1.32	0.89	0.54	4.70

県内情報

1. 全国との対比（定点当たり報告数）

上位6疾患の県内における報告数の合計は162.43で11月の56.80と比べて増加したが、全国よりも少なかった（表2）。11月の上位6疾患は次のとおりである。

1位はインフルエンザで106.16（11月6位3.82）と増加したが全国よりも少なかった。2位は新型コロナウイルス感染症で20.41（同5位5.43）と増加し全国と同等だった。3位はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎で12.60（同2位10.44）と増加し全国よりも多かった。4位は手足口病で8.88（同1位22.64）と減少したが全国よりも多かった。5位はマイコプラズマ肺炎で7.38（同3位7.63）と横ばいで全国と同等だった。6位は感染性胃腸炎で7.00（同4位6.84）と横ばいで全国よりも少なかった。

表2 各週定点当たり報告数（高知県）

No	疾病名	49週	50週	51週	52週	計
1	インフルエンザ	4.23	12.84	31.16	57.93	106.16
2	新型コロナウイルス感染症	2.27	4.09	6.50	7.55	20.41
3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4.32	3.24	2.64	2.40	12.60
4	手足口病	2.36	2.64	2.16	1.72	8.88
5	マイコプラズマ肺炎	2.38	2.75	1.00	1.25	7.38
6	感染性胃腸炎	1.68	1.44	1.84	2.04	7.00

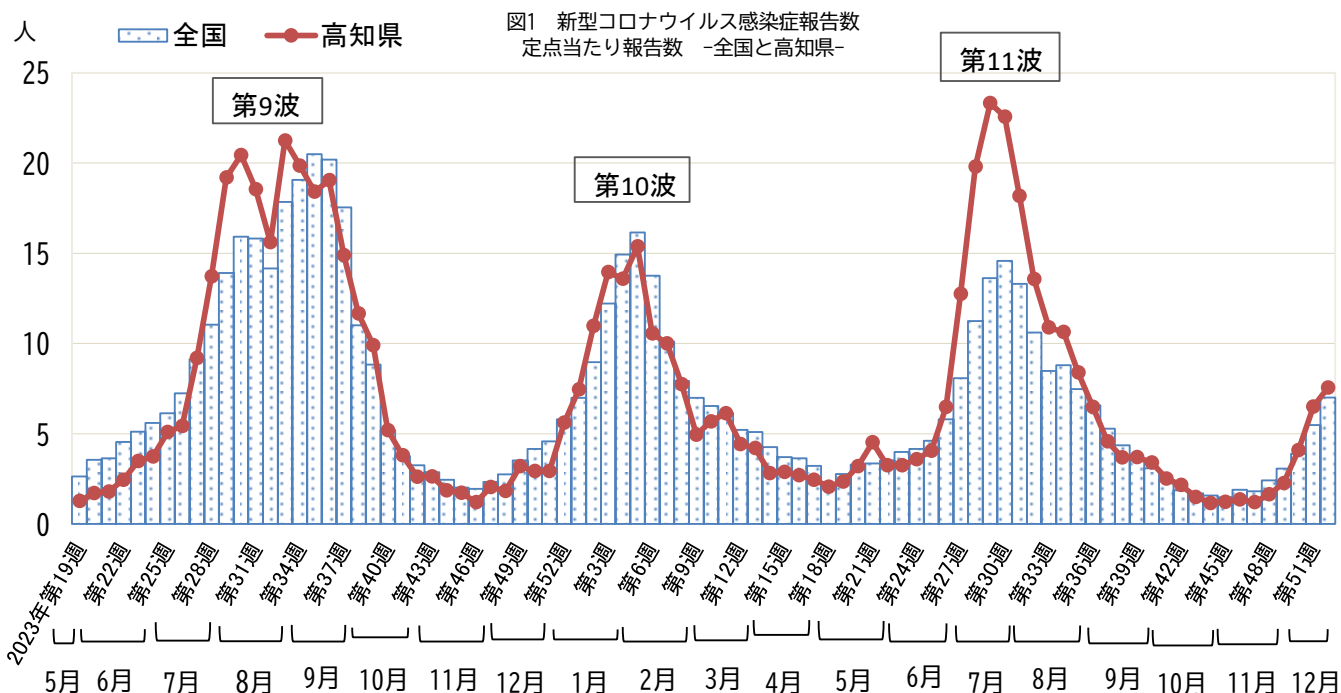


表3 高知県で検出された新型コロナウイルスの変異株

[illegible]

2. 全体の傾向

麻しん、風しんの報告無し。

新生児のエコーウイルス11型の感染例が欧州諸国で先行して報告され、肝障害と多臓器不全を伴う新生児敗血症を起こし、死亡例も多く報告された。世界保健機関（WHO）は各国に対し、症例の監視を奨励していた（https://www.forth.go.jp/topics/2023/202300707_00001.html）。2024年12月1日に日本小児科学会から「新生児におけるエコーウイルス11による重症感染症に関する注意喚起」が発出された（<https://www.jpeds.or.jp/uploads/files/20241211echovrus.pdf>）。これを受けて、12月3日には、厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部感染症対策課から日本医師会に対して「新生児におけるエコーウイルス11型（E-11）感染症の発生について（注意喚起及び情報提供依頼）」（<https://www.mhlw.go.jp/content/001345107.pdf>）が発出された。

2024年12月6日に松井俊大らが「エンテロウイルスによる新生児重症感染症 (<https://www.niid.go.jp/niid/ja/entero/entero-iasrs/13018-539p01.html>)」を、本年1月9日に久保萌加らが「2024年に経験したエコーウイルス11による新生児期、乳児期早期感染症例 (<https://www.niid.go.jp/niid/ja/entero/entero-iasrs/13057-540p01.html>)」をIASRに報告している。

エコーウイルス11は、県下でも検出されている。7月に感染性胃腸炎の患者から1件、9月は同じく胃腸炎の患者から2件、10月には気管支炎・肝障害を呈した1歳児の糞便（県内医療機関で10月18日に採取）から1件が検出された。さらに11月には、咽頭結膜熱と診断された5歳女児の喀痰、突発性発疹と臨床診断された0歳9か月女児の咽頭ぬぐい液から各1件エコーウイルス11型が検出された。今後、エコーウイルス11型の感染動向に

とりわけ新生児感染例は重篤となることが報告されており、注視する必要がある。

3. 主な疾患の発生状況

1) インフルエンザ

報告数 4,671名(11月 168名)。2023/24シーズンは3つのウイルス株(AH3NT、AH1pdm09、B/Victoria)が相次いで流行し、流行期間が長かった。2023年9月～2024年5月に23,022名が定点から報告され、過去10年間で最大の流行となった。

厚生労働省は、11月8日に2024/25シーズンの流行期に入ったと発表し、12月は著増した。同時期としては過去10年間で2023年に次いで多い報告数だった。県下全域から報告があり、中央西、中央東、高知市、幡多、須崎、安芸の順に多く報告された。ウイルスはA型H1pdm09が10月2件、11月6件、12月32件(その他の診断からの1件を含む)が検出され主たる流行株となっている。ほかにはA型 NTが1件検出されている。

2) 新型コロナウイルス感染症

報告数 898名(11月 239名)。図1に2023年5月以降の県下定点報告数を示す。全国の定点報告数と概ね一致しているが、第11波は高知県において全国よりも大きな流行になった。

県下全域から報告があり、中央西、高知市、中央東からとくに多かった。県下で採取されたウイルス株の解析結果を表3に示す。2023年8月以降はすべてオミクロン株のBA.2系統群に分類されるウイルスである。10～11月の2カ月は、BA.2.86系統のKP.3.3.1が6件、KP.3.3とKP.3.3.3が各2件、KP.1.1.3とMC.13がそれぞれ1件ずつ検出されている。

3) 咽頭結膜熱

報告数 16名(11月 25名)。2023年10月～2024年3月は、同時期として過去10年間で最多の報告数が続いたが、5月以降は例年ペースに落ち着いている。11月に採取されたぬぐい液からAdenovirus2が1件検出された。

4) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

報告数 315名(11月 261名)。2023年10月以降は、多い報告数が続き、2024年は過去10年間で最多の報告数だった。県下全域から報告があり、中央西、須崎、高知市でとくに多かった。細菌は*Streptococcus pyogenes* T1が1件検出された。劇症型溶血性レンサ球菌感染症が多発しており、第50週までに全国から計1,834名が報告され、最多を更新している。高知県でも7名が報告されている。

5) 感染性胃腸炎

報告数 175名(11月 171名)。新型コロナウイルス感染症流行が始まった2020年以降は少ない数字で推移している。中央西以外から報告があり、高知市、須崎がとくに多かった。12月に採取されたふん便からAstrovirusが1件検出された。

6) 水痘

報告数 29名(11月 16名)。ワクチン定期化の効果で少ない数で推移しているがゼロにはならない。高知市と中央東から各12名、安芸と中央西から各2名、須崎から1名報告された。

7) 手足口病

報告数 222名(11月 566名)。4月に流行が始まり、6月と10月にピークをつくり二峰性流行となった。複数のウイルスが流行したので、過去10年間で最も大きい流行規模となった。県下全域から報告があり須崎と安芸でとくに多く報告された。Coxsackievirus A16が8月以降に40件検出された。今季の主たる流行株は4月～7月に流行したCoxsackievirus A6と、8月以降に流行した同A16とA10の3種類である。12月には伝染性紅斑、その他と診断されたものを含めて、Coxsackievirus A16が4件、同 B3とEnterovirus 71がそれぞれ1件検出された。

臨床診断名「手足口病」の検体から、Enterovirus D68が9月、10月に各1件検出されている。このウイルスは喘鳴や呼吸不全に加えて急性弛緩性麻痺(Acute Flaccid Paralysis, AFP)を起こすことで知られ、県外でも流行の兆しが伝えられている。AFPは全数報告の疾患であり、その動向を注視する必要がある。

8) 伝染性紅斑

報告数 60名(11月 24名)。2020年9月以降は一桁の報告数が続いていたが、10月以降に増加した。高知市、幡多、中央東、安芸＝須崎から表記の順に多く報告された。原因ウイルスのHuman parvovirus B19は、伝染性紅斑と診断された患者からは検出されていないが、手足口病と診断された患者から1件が検出されている。県下で同ウイルスが検出されたのは4年ぶりになる。報告が多い都道府県は、埼玉県(13.60)、東京都(11.

31)、青森県(10.83)であった。妊婦が伝染性紅斑に罹患すると、胎児水腫、流産の原因となる点は臨床的に重要である。

9) 突発性発疹

報告数 13名(11月 32名)。想定内の推移である。

10) ヘルパンギーナ

報告数 3名(11月 12名)。2022年は7月から流行が始まり過去10年間で最小、翌2023年は最大の流行となった。2024年は5月から流行が始まり6月がピークで、標準的な規模となった。幡多、中央東、高知市からそれぞれ1名の報告があった。今季は同診断の者からエンテロウイルスが検出されておらず原因ウイルスは不明のままである。

11) 流行性耳下腺炎

報告数 2名(11月 1名)。2019年以降は一桁の報告数で推移している。幡多から2名が報告された。

12) RSウイルス感染症

報告数 8名(11月 24名)。2021年は過去10年で最大の流行だったが、2024年は2021年、2017年に次ぐ3番目の流行となった。2021年は7月がピーク、2022年は7月に流行が始まり10月がピーク、2023年と2024年は8月がピークで、4年連続で夏の流行となった。高知市、幡多、中央東から表記の順に多く報告された。Respiratory syncytial virusが1件検出された。

13) 流行性角結膜炎

報告数 5名(11月 4名)。2019年以降は一桁の報告数で推移している。

14) 細菌性髄膜炎(基幹定点の報告疾患)

報告数 1名(11月 0名)。2017年以降は年間一桁の報告数で推移していたが、2024年は11名に達した。高知市から0歳児例が1名報告された。

15) 無菌性髄膜炎(基幹定点の報告疾患)

報告数 0名(11月 0名)。従来は年間20～30名台の報告数で推移していたが、2017年以降は1～7名/年で推移しており、2024年は3名だった。

16) マイコプラズマ肺炎(基幹定点の報告疾患)

報告数 59名(11月 61名)。増加傾向にあったが、11月以降は減少に転じている。過去10年間では最大の流行となった。幡多、高知市、中央東から表記の順に多く報告された。流行細菌株のマクロライド感受性については情報がない。

基幹定点の月報疾患

17) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

報告数 22名(11月 26名)。想定内の推移である。中央東、高知市から報告された。

18) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

報告数 0名(11月 0名)。2015年以降は、年間0～2名の報告にとどまっており、2024年は2名だった。

高知県感染症発生動向調査部会
前田 明彦

【参考】

全数報告

年別全数報告数（令和6年12月）

類型	病名																	総計
		2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024		
2	結核	156	192	132	128	138	129	122	110	97	103	60	65	73	53	67	1,625	
	計	156	192	132	128	138	129	122	110	97	103	60	65	73	53	67	1,625	
3	コレラ	1															1	
	細菌性赤痢								2								2	
	腸管出血性大腸菌感染症	12	3	8	3	5	2	34	2	4	9	1		3	7	5	98	
	腸チフス						1				1						2	
	パラチフス																0	
	計	13	3	8	3	5	3	34	4	4	10	1	0	3	7	5	103	
4	A型肝炎	3					3	1			2					1	10	
	E型肝炎	1		1							2	1		1			6	
	オウム病								1								1	
	Q熱																0	
	サル痘																1	
	重症熱性血小板減少症候群				3	11	3	7	5	5	9	6	4	8	10	10	81	
	つつが虫病	2	5	8	3	3		4	11	2	3	3	1	5	11	3	64	
	デング熱	1			3	2	1				2					1	10	
	日本紅斑熱	7	15	4	1	7	4	13	6	13	10	23	16	12	16	9	156	
	日本脳炎	1															1	
	マラリア		1								1				1	1	4	
	レジオネラ症	3	6	9	2	4	4	3	6	9	7	8	8	8	7	8	92	
	レプトスピラ症		4	2	1				1						1		9	
	計	18	31	24	13	27	15	28	30	29	36	41	29	34	47	33	435	
5	アメーバ赤痢	2	2	3		7	3	2	5	3	3		1	5	1	1	38	
	ウイルス性肝炎	3		3		1			2	1	1	2	2	2	1		18	
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症					7	19	21	22	21	20	10	5	12	9	13	159	
	急性弛緩性麻痺									1	2				1	2	6	
	急性脳炎	1	3	1		1	1	1	1		2	1	1	2			15	
	クロイツフェルト・ヤコブ病	3				2			2	1	1	3		1	1		14	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		1	3		1		3	5	6	2	2	5	4	1	7	40	
	後天性免疫不全症候群	2	3	3	2	7	6	9	6	9	1	6		6	2	5	67	
	ジアルジア症		1	1						1							3	
	侵襲性インフルエンザ菌感染症					1	5	3	4	7	3	1	1	3	7	9	44	
	侵襲性肺炎球菌感染症				1	4	12	16	18	14	22	11	9	6	12	19	144	
	水痘（入院例に限る）						2	1	1	3		3	3	3	1		17	
	髄膜炎菌性髄膜炎																0	
	梅毒	2	4	10	8	4	11	12	23	19	20	35	96	51	62	45	402	
	播種性クリプトコックス症							1	3	5				4	3	1	17	
	破傷風	1	1	1		4	3	3	1		2	3	1	3	1	1	25	
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症						1		1		1						3	
	百日咳									173	172	35	3	9	7	5	404	
	風しん			4	9	1				3							17	
麻疹																0		
	計	14	15	29	20	40	63	72	94	268	251	112	127	111	109	108	1,433	
動物	鳥インフルエンザ		1														1	
	計		1														1	
	総計	201	242	193	164	210	210	256	238	398	400	214	221	221	216	213	3,597	

類型	病名	報告月												総計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
2	結核	3	6	7	3	5	5	7	3	2	14	7	5	67
3	腸管出血性大腸菌感染症					1			3		1			5
4	A型肝炎				1									1
	重症熱性血小板減少症候群		1	1		4		1		1	1	1		10
	つつが虫病	1										2		3
	デング熱												1	1
	日本紅斑熱					2	2	1	2		1	1		9
	マラリア					1								1
	レジオネラ症		1				1	1	2		2	1		8
5	アメーバ赤痢								1					1
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1	1	1			2		2	2	2		2	13
	急性弛緩性麻痺							1	1					2
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1		1	1				1	1	1		1	7
	後天性免疫不全症候群			1					2	1			1	5
	侵襲性インフルエンザ菌感染症		1	1	2	2			2			1		9
	侵襲性肺炎球菌感染症	4	1	3	1	3	1	2			2	1	1	19
	梅毒	4	2	3	2	2	5	4	5	7	1	5	5	45
	播種性クリプトコックス症									1				1
	破傷風										1			1
	百日咳						1		2		1		1	5
総計		14	13	18	10	20	17	17	26	15	27	19	17	213

高知県感染症情報 月報（61定点医療機関）

2024年

12月

定点名	疾病名	保健所	安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	計	前月	前年同月
内科・COVID-19	インフルエンザ		176	1,297	1,496	529	348	825	4,671	168	5,067
	新型コロナウイルス感染症		36	201	384	127	68	82	898	239	646
小児科	咽頭結膜熱			3	10		2	1	16	25	269
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		7	41	131	57	39	40	315	261	546
	感染性胃腸炎		10	28	91		19	27	175	171	258
	水痘		2	12	12	2	1		29	16	24
	手足口病		27	53	87	4	30	21	222	566	31
	伝染性紅斑		1	6	46		1	6	60	24	
	突発性発疹			3	9			1	13	32	19
	ヘルパンギーナ			1	1			1	3	12	5
	流行性耳下腺炎							2	2	1	2
	RSウイルス感染症			1	6			1	8	24	1
眼科	急性出血性結膜炎										
	流行性角結膜炎				5				5	4	1
STD	性器クラミジア感染症			1	4				5	9	9
	性器ヘルペスウイルス感染症			2					2		1
	尖圭コンジローマ									1	4
	淋菌感染症									2	
基幹	細菌性髄膜炎				1				1		
	無菌性髄膜炎										2
	マイコプラズマ肺炎			1	21			37	59	61	6
	クラミジア肺炎（オウム病は除く）				1			1	2		
	感染性胃腸炎（病原体がロタウイルスであるものに限る）				1				1		
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症			4	18				22	26	33
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症										
	薬剤耐性緑膿菌感染症				1				1		
計			259	1,654	2,325	719	508	1,045	6,510	1,642	6,924
前月			68	291	653	134	214	282			
前年同月			278	1,686	2,492	512	876	1,080			
小児科定点数			2	6	9	2	2	4			

高知県感染症情報 月報（61定点医療機関）

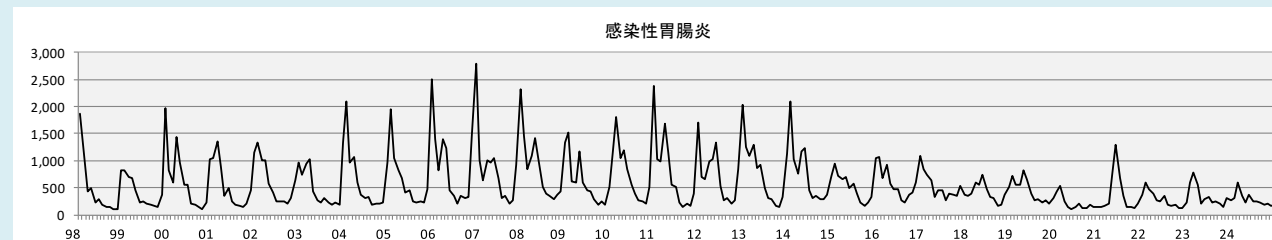
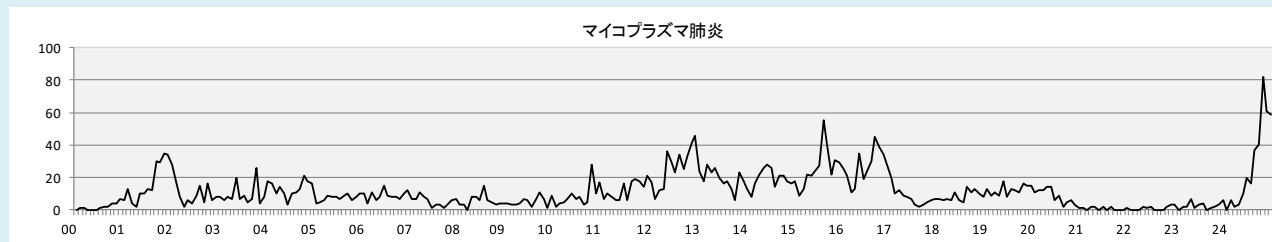
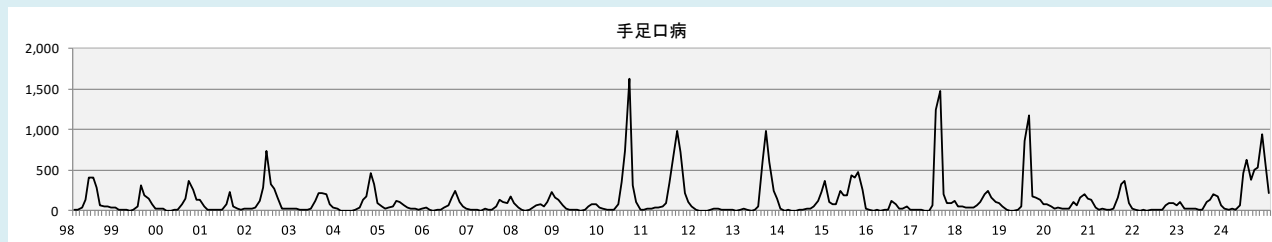
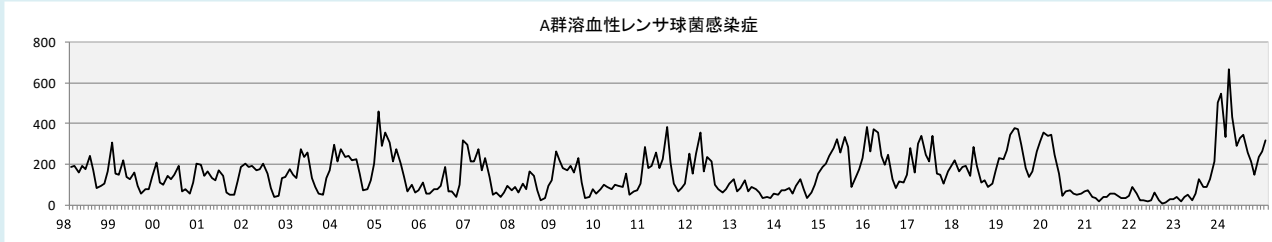
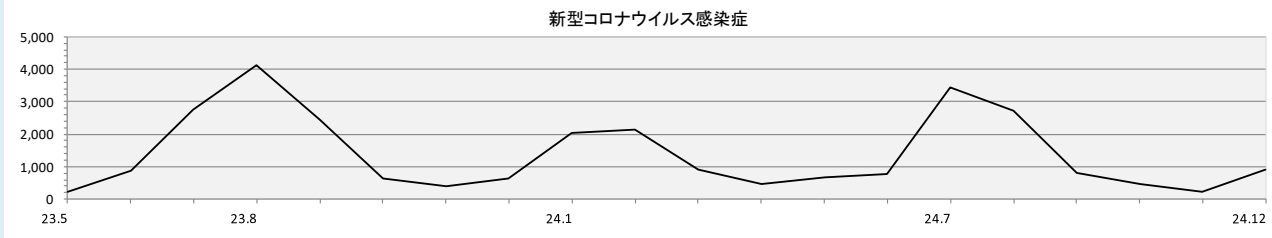
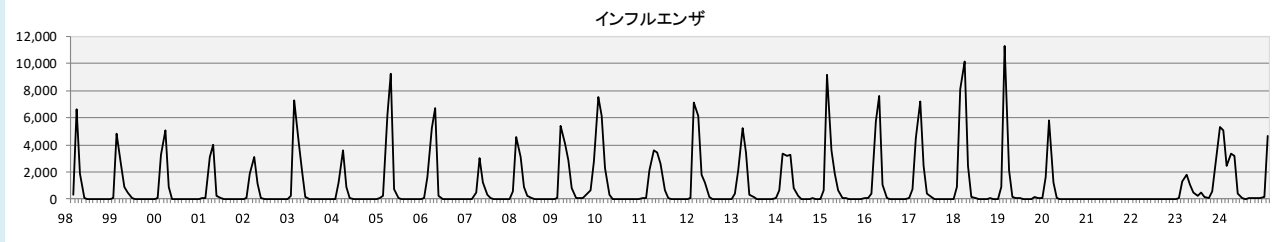
2024年

12月

定点当たりの人数

定点名	保健所 疾病名	安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	計	前月	前年同月
内科・COVID-19	インフルエンザ	44.00	129.70	106.86	132.25	87.00	103.14	106.16	3.82	115.15
	新型コロナウイルス感染症	9.00	20.10	27.44	31.75	17.00	10.26	20.41	5.43	14.67
小児科	咽頭結膜熱		0.50	1.11		1.00	0.25	0.64	1.00	10.34
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3.50	6.83	14.55	28.50	19.50	10.00	12.60	10.44	20.99
	感染性胃腸炎	5.00	4.67	10.12		9.50	6.75	7.00	6.84	9.93
	水痘	1.00	2.01	1.32	1.00	0.50		1.16	0.64	0.93
	手足口病	13.50	8.83	9.66	2.00	15.00	5.25	8.88	22.64	1.20
	伝染性紅斑	0.50	0.99	5.10		0.50	1.50	2.40	0.96	
	突発性発疹		0.50	0.99			0.25	0.52	1.28	0.73
	ヘルパンギーナ		0.17	0.11			0.25	0.12	0.48	0.20
	流行性耳下腺炎						0.50	0.08	0.04	0.08
	RSウイルス感染症		0.17	0.66			0.25	0.32	0.96	0.04
眼科	急性出血性結膜炎									
	流行性角結膜炎			5.00				1.67	1.33	0.33
STD	性器クラミジア感染症		0.50	2.00				0.83	1.50	1.50
	性器ヘルペスウイルス感染症		1.00					0.33		0.17
	尖圭コンジローマ								0.17	0.67
	淋菌感染症								0.33	
基幹	細菌性髄膜炎			0.20				0.13		
	無菌性髄膜炎									0.26
	マイコプラズマ肺炎		1.00	4.20			37.00	7.38	7.63	0.76
	クラミジア肺炎（オウム病は除く）			0.20			1.00	0.25		
	感染性胃腸炎（病原体がロタウイルスであるものに限る）			0.20				0.13		
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		4.00	3.60				2.75	3.25	4.13
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症									
	薬剤耐性緑膿菌感染症			0.20				0.13		
小児科定点分計		76.50	174.47	177.92	195.50	150.00	138.40	160.29	54.53	174.26
前月		30.50	43.06	62.51	54.50	84.75	49.15			
前年同月		82.25	179.77	198.10	138.25	254.75	146.09			

注目される疾患の月別推移



高知県感染症情報（月報）
2024年12月

検査情報

ウイルス、細菌の分離状況

令和6年12月はウイルス58件、細菌1件の搬入があり、そのうち ウイルス58件、細菌1件の病原体を検出し、11月に搬入された検体からウイルス18件が検出された。検出ウイルスの内訳は、Adenovirus2 1件、Astrovirus NT 1件、Coxsackievirus A16 10件、Coxsackievirus B3 1件、Echovirus 11 2件、Enterovirus 71 2件、Epstein-Barr virus 1件、Human herpes virus 6 3件、Human herpes virus 7 5件、human parvovirus B19 2件、Influenza virus A H1pdm09 33件、Influenza virus A NT 1件、Respiratory syncytial virus 1件、Rhinovirus 7件、SARS-CoV-2 5件、細菌の内訳は、*Streptococcus pyogenes* T1 1件であった。

ウイルス、細菌の分離状況

N	年齢	性別	臨床診断名	臨床症状	検査材料	採取	ウイルス、細菌の検出
1	76	男	新型コロナウイルス感染症	38℃, 咳嗽,	唾液	10/20	SARS-CoV-2(BA. 2)
2	64	男	新型コロナウイルス感染症	37℃, 咳嗽,	唾液	10/25	SARS-CoV-2(BA. 2)
3	44	女	新型コロナウイルス感染症	39℃,	その他	10/27	SARS-CoV-2(BA. 2)
4	67	女	新型コロナウイルス感染症	38℃,	唾液	11/9	SARS-CoV-2(BA. 2)
5	2	男	手足口病	39℃, 水疱, 発疹, 口内炎,	ぬぐい液	11/11	Coxsackievirus A16
6	5	女	咽頭結膜熱	嘔吐,	喀痰	11/11	Echovirus 11
7	1	女	手足口病	38℃, 水疱, 発疹, 口内炎,	ぬぐい液	11/12	Enterovirus 71
8	6	男	手足口病	発疹,	ぬぐい液	11/13	Coxsackievirus A16
9	9か月	女	突発性発しん	39℃, 発疹,	ぬぐい液	11/18	Echovirus 11
10	3	男	咽頭結膜熱	39℃,	ぬぐい液	11/19	Adenovirus 2
11	5	女	手足口病	発疹,	ぬぐい液	11/21	Coxsackievirus A16
12	5	女	—	—	鼻腔ぬぐい	11/22	human parvovirus B19
13	17	女	新型コロナウイルス感染症	39℃,	ぬぐい液	11/25	SARS-CoV-2(BA. 2)
14	3	女	手足口病	38℃, 発疹,	ぬぐい液	11/25	Coxsackievirus A16
15	1	男	手足口病	40℃,	ぬぐい液	11/25	Coxsackievirus A16
16	12	男	インフルエンザ	39℃, 咳嗽,	ぬぐい液	11/26	Influenza virus A H1pdm09
17	5	男	手足口病	水疱, 発疹, 口内炎,	ぬぐい液	11/26	Coxsackievirus A16 Human herpes virus 7
18	11	女	インフルエンザ	40℃, 関節痛,	ぬぐい液	11/27	Influenza virus A H1pdm09
19	1	女	手足口病	発疹,	ぬぐい液	11/27	Coxsackievirus A16 Rhinovirus
20	2	女	手足口病	38℃, 発疹,	ぬぐい液	11/27	Rhinovirus human parvovirus B19
21	11	女	不明発疹症	発疹,	うがい液	11/28	Human herpes virus 7
22	9	男	インフルエンザ	40℃, 関節痛,	ぬぐい液	11/28	Influenza virus A H1pdm09
23	7か月	男	RSウイルス感染症	39℃, 咳嗽, 上気道炎, 下気道炎, 気管支炎,	ぬぐい液	11/28	Respiratory syncytial virus
24	1	男	—	—	ぬぐい液	11/28	Rhinovirus
25	8	男	インフルエンザ	39℃, 咳嗽,	ぬぐい液	11/29	Influenza virus A H1pdm09
26	12	女	インフルエンザ	41℃, 咳嗽,	ぬぐい液	11/30	Influenza virus A H1pdm09
27	1	男	不明発疹症	発疹,	ぬぐい液	11/30	Human herpes virus 6 Rhinovirus
28	15	男	インフルエンザ	40℃,	ぬぐい液	12/2	Influenza virus A H1pdm09
29	14	女	インフルエンザ	40℃, 咳嗽,	ぬぐい液	12/2	Influenza virus A H1pdm09
30	12	女	インフルエンザ	39℃, 腹痛, 関節痛,	ぬぐい液	12/2	Influenza virus A H1pdm09
31	3	男	手足口病	38℃, 発疹,	ぬぐい液	12/2	Human herpes virus 6
32	2	男	手足口病	発疹,	ぬぐい液	12/2	Coxsackievirus A16 Epstein-Barr virus Human herpes virus 7 Rhinovirus
33	8	女	インフルエンザ	39℃, 咳嗽,	ぬぐい液	12/2	Influenza virus A H1pdm09
34	6	女	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	39℃, 発疹,	ぬぐい液	12/2	<i>Streptococcus pyogenes</i> T1
35	9	女	インフルエンザ	39℃,	ぬぐい液	12/3	Influenza virus A H1pdm09
36	3	男	インフルエンザ	40℃, 咳嗽,	ぬぐい液	12/3	Influenza virus A H1pdm09
37	1	女	手足口病	発疹,	ぬぐい液	12/3	Rhinovirus
38	16	女	インフルエンザ	40℃, 嘔吐, 咳嗽,	ぬぐい液	12/4	Influenza virus A H1pdm09
39	14	女	インフルエンザ	39℃,	ぬぐい液	12/5	Influenza virus A H1pdm09
40	15	女	インフルエンザ	40℃, 咳嗽,	ぬぐい液	12/5	Influenza virus A H1pdm09
41	13	女	インフルエンザ	40℃,	ぬぐい液	12/5	Influenza virus A H1pdm09
42	10	女	インフルエンザ	39℃, 咳嗽,	ぬぐい液	12/5	Influenza virus A H1pdm09
43	0か月	女	エンテロウイルス感染疑い	—	ふん便	12/5	Enterovirus 71
44	5	男	インフルエンザ	39℃, 咳嗽, 関節痛,	ぬぐい液	12/6	Influenza virus A NT
45	5か月	男	手足口病, 突発性発疹	39℃, 水疱, 発疹,	ぬぐい液	12/8	Coxsackievirus A16 Rhinovirus

No	年齢	性別	臨床診断名	臨床症状	検査材料名	採取日	ウイルス、細菌の検出
46	12	男	インフルエンザ	40℃,	ぬぐい液	12/9	Influenza virus A H1pdm09
47	9	女	インフルエンザ	40℃,	ぬぐい液	12/9	Influenza virus A H1pdm09
48	9	女	インフルエンザ	38℃, 下痢, 咳嗽,	ぬぐい液	12/9	Influenza virus A H1pdm09
49	9	女	インフルエンザ	40℃,	ぬぐい液	12/9	Influenza virus A H1pdm09
50	10	男	インフルエンザ	39℃,	ぬぐい液	12/9	Influenza virus A H1pdm09
51	8	女	インフルエンザ	39℃, 下痢, 腹痛, 咳嗽,	ぬぐい液	12/9	Influenza virus A H1pdm09
52	7	男	インフルエンザ	39℃, 下痢, 咳嗽,	ぬぐい液	12/9	Influenza virus A H1pdm09
53	6	男	インフルエンザ	39℃,	ぬぐい液	12/9	Influenza virus A H1pdm09
54	8	男	インフルエンザ	41℃, 咳嗽,	ぬぐい液	12/9	Influenza virus A H1pdm09
55	3	女	伝染性紅斑	発疹,	ぬぐい液	12/10	Coxsackievirus A16 Human herpes virus 7
56	7	男	インフルエンザ	38℃, 咳嗽,	ぬぐい液	12/10	Influenza virus A H1pdm09
57	3	女	感染性胃腸炎	39℃, 嘔吐,	ふん便	12/10	Astrovirus NT
58	8	男	インフルエンザ	40℃, 咳嗽,	ぬぐい液	12/11	Influenza virus A H1pdm09
59	7	女	インフルエンザ	40℃,	ぬぐい液	12/11	Influenza virus A H1pdm09
60	12	女	インフルエンザ	39℃, 咳嗽,	ぬぐい液	12/13	Influenza virus A H1pdm09
61	7	男	インフルエンザ	39℃, 咳嗽, 関節痛,	ぬぐい液	12/13	Influenza virus A H1pdm09
62	3	男	インフルエンザ	39℃, 咳嗽,	ぬぐい液	12/13	Influenza virus A H1pdm09
63	3	女	不明発疹症	40℃, 下痢, 腹痛, 発疹,	ぬぐい液	12/13	Human herpes virus 7
64	11	男	インフルエンザ	40℃, 関節痛,	ぬぐい液	12/14	Influenza virus A H1pdm09
65	8	女	手足口病	発疹,	ぬぐい液	12/14	Coxsackievirus B3 Human herpes virus 6
66	9	男	インフルエンザ, A群溶血性レンサ球菌感染症	39℃, 咳嗽,	ぬぐい液	12/16	Influenza virus A H1pdm09

病原体検出状況

臨床診断名	病原微生物	2024年												2024年 総計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
A群溶血性レンサ球菌咽頭	<i>Streptococcus pyogenes</i> T1			1		3	1						1	6
	<i>Streptococcus pyogenes</i> TB3264				1									1
	<i>Streptococcus pyogenes</i> Untypable		1	1										2
	計		1	2	1	3	1						1	9
RSウイルス感染症	Respiratory syncytial virus												1	1
	計												1	1
咽頭結膜熱	Adenovirus 2					1						1		2
	Echovirus 11											1		1
	Rhinovirus											1		1
	計					1						3		4
インフルエンザ	Adenovirus 1							1						1
	Coxsackievirus A6						1							1
	Influenza virus A H1pdm09	1									2	6	31	40
	Influenza virus A NT												1	1
	Influenza virus A H3 NT	3	1							3				7
	Influenza virus B/Victoria	3	3	3	7									16
	Parainfluenza virus 3		1											1
	SARS-CoV-2	1	1											2
	計	8	6	3	7		1	1		3	2	6	32	69
感染性胃腸炎	Astrovirus NT												1	1
	Echovirus 11							1		2				3
	Norovirus GI NT	1	2	1										4
	Norovirus GII NT	4		2		2	1			2				11
	Rhinovirus							1						1
	Rotavirus group A G2			1										1
	Sapovirus genogroup unknown		1											1
	計	5	3	4		2	1	2		4			1	22
新型コロナウイルス感染症	SARS-CoV-2	42	45	25	9	9	9	66	16	25	14	5		265
	計	42	45	25	9	9	9	66	16	25	14	5		265

臨床診断名	病原微生物	2024年												2024年 総計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
手足口病	Adenovirus 1								1					1
	Adenovirus 2							1			3			4
	Adenovirus 5				1									1
	Coxsackievirus A6				6	8	8	6				1		29
	Coxsackievirus A10								2	2				4
	Coxsackievirus A16								9	9	10	10	2	40
	Coxsackievirus B3												1	1
	Cytomegalovirus		1		1	1	2	1		4	1			11
	Echovirus 3								1					1
	EnterovirusD68									1	1			2
	Enterovirus71		1								2	1		4
	Epstein-Barr virus					2	3	2		2	4		1	14
	Human herpes virus 6				1	2	1	3		2	1		2	12
	Human herpes virus 7				1	1	3	2	1	4	8	4	1	25
	human parvovirus B19					1		1		1	2	1	1	7
	Rhinovirus								1	8	12	12	4	37
	RhinovirusA10								1					1
	RhinovirusA20									1				1
	RhinovirusA58								3	2	1			6
	RhinovirusC										5			5
	RhinovirusC2					2	1							3
	RhinovirusC42				1									1
	計		2		11	17	18	16	19	36	50	29	12	210
伝染性紅斑	Coxsackievirus A16												1	1
	Human herpes virus 7												1	1
	Rhinovirus		1											1
	計		1										2	3
突発性発疹	Coxsackievirus A16											1		1
	Echovirus 11											1		1
	Rhinovirus											1		1
	計											3		3
ヘルパンギーナ	Herpes simplex virus 1					1								1
						1								1
無菌性髄膜炎	Human herpes virus 6		1											1
	Norovirus GII NT		1											1
			2											2
その他	Adenovirus 2						1	2				1		4
	Adenovirus 41									1				1
	Coxsackievirus A6					2	1							3
	Coxsackievirus A10								1					1
	Coxsackievirus A16												1	1
	Cytomegalovirus			1	1			1						3
	Echovirus 11										1			1
	Enterovirus71	1											1	2
	Epstein-Barr virus	1	1	1	3	4					1			11
	Human herpes virus 6			2	1	3		1		1	1		1	10
	Human herpes virus 7		1		2				1	1				2
	Human metapneumovirus			2										2
	human parvovirus B19				2							1		3
	Influenza virus A H1pdm09												1	1
	Influenza virus B/Victoria				1									1
	Norovirus GII NT				1									1
	Parainfluenza virus 1				1									1
	Parainfluenza virus 3					3								3
	Respiratory syncytial virus A									1				1
	Rhinovirus			1		3	2	3	1	1	1	1	3	16
	RhinovirusA10								1					1
	RhinovirusA38									1				1
	RhinovirusA58									1				1
	RhinovirusA78							1						1
	Escherichia coli OUT afaD								1			1		2
	Staphylococcus saprophyticus					1								1
	Staphylococcus simulans					1								1
	計	2	2	7	12	17	4	8	5	7	4	4	9	81
総計		58	61	41	40	50	34	93	40	75	70	50	58	670